

県営渡橋名団地建替工事（第2期）

所在地：豊見城市字渡橋名

工期：平成16年3月9日～平成17年4月30日

構造：鉄筋コンクリート造
階数：地上10階 地下1階
敷地面積：20,251.27㎡
建築面積：917.123㎡
延床面積：7,533.787㎡

住宅形式及び戸数

（第2期では身障者用住戸はなし）

総工事費：1,442百万円



3LDK住戸（身障者専用）



居間・食堂



ベランダ



玄関



台所



浴室



トイレ

既に整備完了している敷地南側の高層棟（1期工事：12階建て）との総合計画として本工事もその趣旨を踏襲した内容とあります。

- ・強い日差しや風雨を妨げる彫りの深い軒（雨端：外廊下、バルコニー）
- ・2棟間及び周辺地域とのプライバシーの確保を目指した配置計画、広場計画、駐車場計画
- ・身障者や高齢者に配慮した住戸計画
- ・利便性及び安全性に配慮した住戸内外の動線及び幅員の確保
- ・住戸内に十分な収納スペースを確保すると共に弾力的な利用を想定したタンス置場や壁面の設置等

施設概要

所在地：宜野湾市我如古

建設工事：平成17年3月16日～平成17年12月31日

構造・階数：鉄筋コンクリート造

敷地面積：10,699.720㎡

建築面積：407.628㎡

延床面積：2,673.160㎡

住宅形式及び戸数：（2DK/8戸 2LDK/16戸 3LDK/16戸 計39戸）

総工事費：461,000千円



特集施設 6 豊見城団地地区改良事業（第1期）

沖縄県と豊見城市を事業主体とした豊見城団地住宅地区改良事業では、沖縄県住宅供給公社により昭和44年から昭和51年にかけて建設された豊見城団地を、施設の劣化・老朽化に伴い建替えを行った。

平成16年より解体を始め、平成22年までに、沖縄県が5棟・428戸、豊見城市が7棟・513戸の建設を行う予定です。

建設のテーマとして人に優しい住環境づくりと現在のコミュニティの維持・発展を目指して。

施設概要

所在地：豊見城市字平良
 建設工事：平成17年3月～平成17年12月（第1期）
 構造・階数：RC造 地上7階
 敷地面積：7,432.86㎡
 延べ床面積：6,753.37㎡



特集施設 7 県立中部工業（美来工科）高校（増改築）

・建設の基本方針

本施設は、平成17年4月より「中部工業高等学校」から「美来工科高等学校」へと校名を変更し、県内では初めての学科となる「ITシステム科」「コンピュータデザイン科」の新設など大幅な学科改編が行われた。これに合わせて情報科棟の増築工事及び老朽化した特別教室棟の改築工事が平成16年度から平成17年度にかけて行った。

全体計画では既存の校舎や施設、緑地空間との調和を図り動線の明確化による利便性、避難時の安全性に配慮するとともに段差解消、エレベーターの設置、多機能便所等バリアフリーに対応する計画とした。

教室においては、日照や風通し、騒音対策に配慮した計画とし生徒の学習環境の向上に努めました。又、情報学科の多様なカリキュラム及びIT化に対応したフレキシブルな空間と設備の充実を図った。

計画概要

所在地：沖縄市越来3丁目17番1号
 敷地面積：54,493.00㎡
 用途地域：第1種中高層住居地域
 工期：平成17年2月2日～平成17年8月31日

〔情報科棟〕

構造：鉄筋コンクリート造 階数：地上4階
 延床面積：1,869.25㎡

〔特別教室棟〕

構造：鉄筋コンクリート造 階数：地上5階
 延床面積：1,775.56㎡

配置図



特別教室棟



情報科棟



玄関ホール



総合実習室



廊下



バーチャルスタジオ室



農林水産部

CSS実証プラント新築工事

所在地：栗国村
工期：H18. 1. 20～H18. 3. 21
構造：鉄骨造
延床面積：140.80㎡
総工事費：21,770千円



当施設は、平成15年度に栗国村に設置された既存のケースセパレーションシステム（以下、「CSS」という。）実証プラントに新たにラインド蒸煮・解繊施設を追加整備して、総合的かつ本格的な実証事業を行うために設置されたものである。

構造体を鉄骨造とすることで、設計期間及び工事期間を短縮でき、かつ確実に竣工出来るよう考慮した。

文化環境部

県立芸大第3キャンパス改修工事

所在地：那覇市
工期：H17.7.20～H17.10.30
構造：鉄筋コンクリート造
延床面積：3,832㎡
総工事費：56,674千円



染織棟



陶芸棟

当施設は、琉球政府当時の旧琉球大学女子寮を校舎に改装したもので、築後30年以上経過しており老朽化が激しかったことから、平成16年度に補修調査及び実施設計、平成17年度に補修工事を行ったものである。

工事については、学校側の授業等を考慮し、夏休み期間中の8、9月を中心に行っている。

土木建築部

宜野湾港マリーナ管理棟新築工事

所在地：宜野湾市
工期：H17.12.22～H18.3.31
構造：鉄筋コンクリート造
延床面積：229.73㎡
総工事費：63,840千円



当施設は、宜野湾港マリーナの管理施設であり、マリーナの中心に位置することから、シンボリックな外観とした。

内部は利用者へのサービス機能の強化を図るため、待合いロビー、シャワー室、トイレ等のほか夜間の対応にも配慮した計画となっている。



土木建築部

首里城公園トイレ新築工事

所在地：那覇市
工期：H17.9.20～H18.1.12
構造：鉄筋コンクリート造
延床面積：42.84㎡
総工事費：50,494千円



当施設は、首里城公園（県営公園）区域内の「真味道」に面するため、環境・景観に配慮しながら魅力となる場所づくりを目指した。

外壁は、できる限り透明性・通気性を持たせ、衛生的で内部の様子がわかりやすいものとするため、できる限りガラスやガラリなどを使用した。

歴史的風致景観との調和に配慮し、瓦屋根・屋上緑化・使用材料の選定等で周辺との景観の調和を図った。

床の段差を解消し、点字の施設案内板・視覚障害者用床材などを施し多様な利用者に対応できるようにしている。



教育庁

南風原高校校舎増改築工事

所在地：南風原町字津嘉山
工期：H16.8.18～H17.5.6
構造階数：鉄筋コンクリート造地下1階地上3階
総工事費：2,116,149（千円）
延床面積：12,264.51㎡



本施設は、高低差のある敷地形状を有効利用した配置・断面計画。管理棟・特別教室棟・普通教室棟に分棟し、それぞれの棟間に吹抜けを設け、ブリッジで繋いでいる。風を取り込み、光を制御することによって風土気候に対応。

解放廊下には、植栽帯を設けた。ゆとりのある明るく開放的な学習空間を創出した施設である。



教育庁

真和志高校屋内運動場及び武道場増改築工事

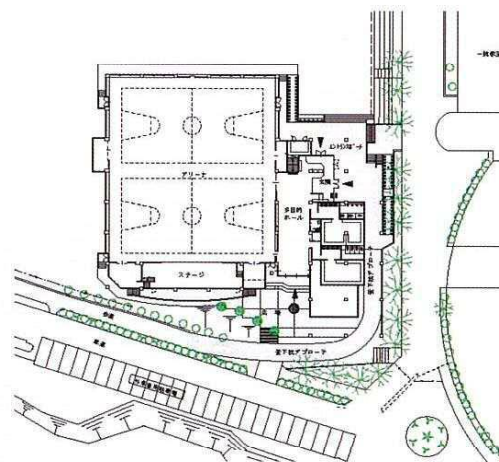
所在地：那覇市真地

工期：H16.12.15～H17.8.31

構造階数：鉄筋コンクリート造（一部、鉄骨造） 地下1階 地上2階

総工事費：505,785（千円）

延床面積：2,797.95㎡



本施設は、生徒の要望に応じた多様なカリキュラムとクラブ活動の活性化を図る為各室、アメニティ空間の向上を目指した。又、配置計画、平面計画についても周辺地域の住民が容易に利用できるように、外来者からわかりやすい施設づくりを心がけた。

